

2008年11月

市民参加型総合評価方式の模擬入札のお知らせ

北海道土木技術会建設マネジメント研究委員会
地方公共調達特別小委員会
委員長 倉内 公嘉

謹啓

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。日頃、地方公共調達特別小委員会の活動にご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、当小委員会では11月15日（土）午後2時30分より、北海道大学学術交流会館（正門を入ってすぐ左の建物）の第1会議室におきまして「市民参加型総合評価方式の模擬入札」を下記の通り実施しますので、ご案内申し上げます。

当小委員会は、地方建設業者の実態に即した公共調達システムのあり方や新たなアプローチによる入札制度設計の検討をテーマに調査研究を進め、公共工事執行に関する市民アンケート調査を実施するとともに、「市民参加型総合評価方式の試行」を提言しておりました。

つきましては、このたび市民の方々にご協力をいただき、「市民参加型総合評価方式」の模擬入札を行うこととなりました。仮定の「歩道バリアフリー工事」を設定したうえで、実際に図面を起こし、数量を拾い、予定価格を設定し、5社の建設企業が工事受注に向けプレゼンテーションを行い、それを市民の方々に評価をいただくという画期的な試みです。先の市民アンケート調査で、公共工事執行に関する不信感が根強く、あたかも役所と業者が結託して不透明な決め方をしているのではないかという回答が目立っておりました。そうした不信感を払拭してもらうためには、市民の皆様にも業者選定の過程に参加してもらい、企業評価や業者選定への理解を深めてもらおうというのが「市民参加型総合評価方式」の狙いです。当小委員会ではこれを「公共工事版の裁判員制度」と呼んでおります。

11月15日の模擬入札では、一般市民（20代～60代）約20人が協力してくれます。また、ボランティアでご協力いただく参加業者（5社）への工事説明会と図渡しも終わっております。当日、各社の工事担当者が15分間の持ち時間をフルに使ってプレゼンテーションを行います。

この模擬入札を、建設マネジメント研究委員会の会員に一般公開し、市民と同じ評価をしてもらう予定です。市民とプロの評価の違いも貴重なデータとして収集しようと考えております。ぜひご参加いただけますようお願い申し上げます。

謹白

記

■日時 2008年11月15日（土）午後2時30分

（午後2時から市民への説明会を行いますので、時間までロビーでお待ちいただくことがありますので、ご了承ください）

■場所 北海道大学学術交流会館1F 第1会議室（札幌市北区北8条西5丁目、正門左側）

以上

公共工事模擬入札実験 進行プログラム

日時：11月15日（土曜日）14:00～17:00

場所：北海道大学学術交流会館1F第1会議室

主催：北海道土木技術会建設マネジメント研究委員会地方公共調達特別小委員会
北海道大学大学院工学研究科 建設管理工学研究室

- | | | | |
|-------|---------------------|-------|----|
| 14:00 | 開会挨拶 | 北海道大学 | 高野 |
| | 評価の仕方・記入方法 | 〃 | |
| | 工事概要 | 研究委員会 | 竹浦 |
| | 積算価格の説明 | 〃 | 安味 |
| 14:30 | 入札各社技術提案（プレゼンテーション） | | |
| | 発注者側挨拶 | 研究委員会 | 倉内 |
| | 各社技術提案（プレゼンテーション） | | |
| | A社～E社 | | |
| 15:50 | 評価（入札前） | | |
| | 休憩 | | |
| 16:20 | 開札（電子入札） | | |
| | 評価（入札結果後） | | |
| | 事後アンケート | | |
| 16:45 | 落札者の決定 | | |
| | 終了挨拶 | 研究委員会 | 白尾 |
| 17:00 | 終了 | | |

2008年(平成20年)11月18日(火曜日)

公共事業版の裁判員制度?

市民の目線で総合評価。道土木技術会建設マネジメント研究委員会、地方公共調達特別小委員会(委員長・倉内公嘉委員長)と、北大大学院工学研究科建設管理工学研究室は15日、北大学術交流会館で総合評価落札方式で行う公共工事の入札を一般市民の評価で行う市民参加型総合評価方式の模擬入札を実施した。

建マネ研究委と北大が模擬入札実験

一般市民の目で総合評価 落札結果と反対の評価も



各社のプレゼンテーションに耳を傾ける審査員

札は、審査員に札入れ額を伏せた開札前と札入れ額が最低だった企業と

額を公表した開札後の2回、施工業者を選んでもらう方式で実施。その結果、落札者は得点数が一番低かったものの、札入れ額が最低だった企業と

額を得た。

入札案件は、札幌市内の歩道バリアフリー模擬工事で、予定価格は1960万2000円。応募者は5者。応募者は、環境やコスト削減、工期短縮や受注意欲など、それぞれ特色を強調した施工計画を審査員にプレゼン

テーション。審査員には、各社の札入れ額を知らせず、各社の施工計画を評価してもらい、それを基に落札者を決定。開札後に札入れ額、落札率を審査員に公表し、再度、施工業者を選定してもらった。

なったが、開札後の評価では、落札率90%だったものの、周辺住民への配慮などを考慮し高得点を獲得していた企業が高評価を得た。

その結果、応募者の中で、最も得点数が低かったものの、落札率84%で、札入れ額が最も低かった会社が評価値最高となり、落札者となった。一方、落札率、札入れ額を公表した後の施工業者選定では、周辺住民への配慮や品質などを強調し、得点数が高かった2者に審査員の票が集中し、実質、価格競争となった落札結果とは反対の評価結果となった。

模擬実験に参加した一般市民の審査員からは、「普段は知ることのない公共工事の入札方法を知って、きちんと入札していることが分かった」という声や、「専門知識がなく、どこに着目して評価していいかわからない」という問題点はあるが、一般市民として入札にかかわれるのは良いことだと思ふ。発注者と市民とのパイプ役になる組織があればいいのでは」などの声がかかれた。同小委員会の倉内委員長は「周辺住民への配慮や品質への評価が高いことが分かり、実際の入札でも参考になるのでは」と、話している。

模擬入札では、一般市民の審査員のほか、自治体や建設関係企業の担当者も参加、評価をしており、一般市民とプロ目線の評価の差異など実験結果について、高野伸栄北大准教授が研究論文にするほか、北大大学院工学研究科の学生が論文としてまとめる予定。

A社

歩道バリアフリー模擬工事

工事入札技術提案説明

建設株式会社

1

当社の施工技術

1. 地の利を生かした施工
2. 多くの同種工事を施工
3. 仕様書に従った施工管理
4. 施工コストの縮減による低価格化
5. 本社管理コストの削減

2

1. 地の利を生かした施工

- ・ 本社は施工現場の近くに立地
- ・ 従業員の通勤ルートで道路事情を熟知
- ・ 本社と作業所が一体となった管理体制
- ・ 問題発生時は本社の応援が可能
- ・ 地場産業として、地域に貢献

3

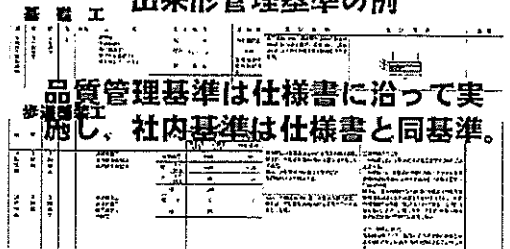
2. 多くの同種工事を施工

- ・ 例年、同種工事を受注し施工
- ・ 冬季間における歩道改良工事を経験
- ・ 同種工事における発注者の評価は高い

4

3. 仕様書に従った施工管理 出来形管理基準の例

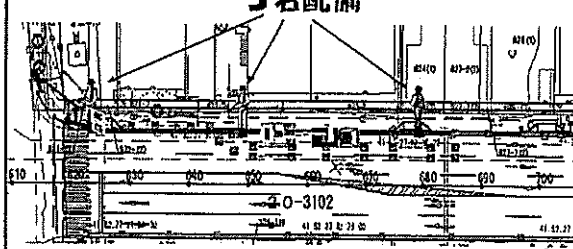
品質管理基準は仕様書に沿って実施し、社内基準は仕様書と同基準。



項目	仕様書	社内基準
歩道幅	2.0m以上	2.0m以上
歩道勾配	1/100以下	1/100以下
歩道材料	砕石	砕石
歩道厚	150mm	150mm
歩道継ぎ目	平滑	平滑
歩道排水	排水溝	排水溝

5

3. 仕様書に従った施工管理 通常のガードマン配置例 3名配備



6

A社

3. 仕様書に従った施工管理

安全施設は仕様書に従い設置し、ガードマンは設計人数(2名)により配備。

20-3102

4. 施工コスト縮減による低価格化

- ・ 機械の能力に合わせた作業の段取り
- ・ 現場管理費の低減
- ・ 協力業者への価格協力要請
- ・ 地域の皆様へのお願い

4. 施工コスト縮減による低価格化

- ・ 機械の能力に合わせた作業の段取り
- ・ 現場管理費の低減
- ・ 協力業者への価格協力要請
- ・ 地域の皆様へのお願い

機械の能力に合わせた作業の段取り

一般的な施工方法

住民および通行車両の利便性に配慮して片側づつ施工

機械の能力に合わせた施工方法

- ・ 施工範囲を機械の日施工量に合わせ、資源のロス在省く。(発注者の歩掛り数量を保持)
- ・ 各作業を連続させ、段取り替えによる時間と資材の無駄を減少
- ・ 各作業を重複させ、工期を短縮して管理費を圧縮

一般的な施工方法では4ヶ月の施工期間が必要

作業名	作業内容	作業量	作業単価	作業期間	作業開始	作業終了
1	測量	1000	100	10	1/1	1/10
2	掘削	1000	100	10	1/10	1/20
3	基礎	1000	100	10	1/20	1/30
4	コンクリート	1000	100	10	1/30	1/40
5	アスファルト	1000	100	10	1/40	1/50
6	舗装	1000	100	10	1/50	1/60
7	完成	1000	100	10	1/60	1/70

A社

機械能力を重視した施工では 約3ヶ月で完成

工 程 (機械能力を重視した本業)		標準		実績		差	
工 程	標準	実績	標準	実績	標準	実績	差
1. 基礎工事	100	100	100	100	0	0	0
2. 躯体工事	200	200	200	200	0	0	0
3. 屋根工事	100	100	100	100	0	0	0
4. 内装工事	100	100	100	100	0	0	0
5. 外装工事	100	100	100	100	0	0	0
6. 設備工事	100	100	100	100	0	0	0
7. 塗装工事	100	100	100	100	0	0	0
8. 清掃工事	100	100	100	100	0	0	0
9. 引渡	100	100	100	100	0	0	0
10. 計	1000	1000	1000	1000	0	0	0

13

4. 施工コスト縮減による低価格化

- ・ 機械の能力に合わせた作業の段取り
- ・ 現場管理費の低減
- ・ 協力業者への価格協力要請
- ・ 地域の皆様へのお願い

14

現場管理費の低減

- ・ 現場事務所は本社内に設ける。
- ・ 現場管理人員は1名、施工測量は協力業者が実施し、それを管理する。
- ・ 現場事務所の連絡方法は、本社電話又は現場代理人の携帯電話。
- ・ 用地賃貸料低減のため、資材の仮置きは作業、通行に支障の無い歩道上とする。
- ・ 安全柵、表示板など、他現場で使用した仮設資材の再利用を行う（若干形や柄は異なる）。

15

4. 施工コスト縮減による低価格化

- ・ 機械の能力に合わせた作業の段取り
- ・ 現場管理費の低減
- ・ 協力業者への価格協力要請
- ・ 地域の皆様へのお願い

16

協力業者への価格協力要請

- ・ 従来の取引業者を優先せず、より低価格で施工できる業者を選定。
- ・ 自ら、安全衛生管理および品質管理を実施可能な協力業者を選定。
- ・ 要求される品質を満足する製品であれば、価格優先で購入。
- ・ 作業の粗雑さにより資材の食い込みが発生した場合は、協力業者の負担。

17

4. 施工コスト縮減による低価格化

- ・ 機械の能力に合わせた作業の段取り
- ・ 現場管理費の低減
- ・ 協力業者への価格協力要請
- ・ 地域の皆様へのお願い

18

A社

地域の皆様へのお願い

1. 緑石施工時および路床掘削時は車両の出入りをご遠慮願います。(代替駐車場を準備します)
2. 施工時は歩道が砂利道になります、通行にご注意ください。
3. 夜間は開放しますが、施工時間帯は両側とも1車線規制となります。
4. 土曜、祝日は施工致します。

19

地域の皆様へのお願い

5. バス停は工事期間中、工区外へ移動いたします。
6. 車両出入り口位置、民地石高さなどは事前協議後の変更はできません。
7. 冬季間の除雪は規定に従い、歩道内1m幅で行います。
8. 近隣学校へは、工事期間中できるだけ生徒が工事区域を迂回するように、通学路の変更をお願いします。

20

5. 本社管理コストの削減

- ・企業の存続を賭け、社内の人件費ほか一般管理費を最大限削減。
- ・請負代金の40%の工事前払い金は、労務費・外注費・資材および仮設材の購入に現金で充当
- ・工事受注により、銀行からの融資を受けられ経営がより安定

21

受注方針

当社は、低価格で工事を受注することにより、公共事業費の削減を通じて社会へ貢献します。

22

歩道バリアフリー模擬工事

(B) 株式会社

歩道バリアフリー模擬工事

1. 自社(B社)の概要
2. 入札参加理由
3. 自社の施工方針
4. 自社の施工方針による効果
5. 市民参加の皆様へ

1. 自社(B)会社概要

B 株式会社

- ① 本社所在地
札幌市東区
- ② 会社設立
昭和38年4月(建設業許可を取得) 営業年数45年
- ③ 主な業務
土木工事、及び土工・舗装工事・水道工事・造園工事
除雪業務(冬期間)
- ④ 主な顧客
北海道開発局・北海道・札幌市・民間
- ⑤ 従業員及び資格
従業員(総員)25名
主任技師(資格保有者) 1名 土木施工管理技士 12名
1級舗装施工管理技士 5名

2. 入札参加理由

- ① 自社は、本案件の資格要件を満たしていることによる参加。
- ② 本案件の内容は、特段難しい工法等を必要としない工事で、自社が過去に幾度となく手掛けてきた同種の舗装工事であり、もともと得意な分野であるため。
- ③ 恒性的に仕事不足であり、現在の我が社の体制(正社員及び年間雇用作業員)を維持させて行く上で、ある一定量の工事受注が必要であるため。

3. 自社の施工方針

機械費・人件費の削減によるコスト削減
工事の工期短縮による地元住民への負担軽減及び現場管理費の削減

機械費及び人件費の削減

自社保有機械の有効利用でコスト削減
 配置技術職員の給与を抑え現場管理費を削減

工期の短縮による地元負担の軽減及び現場管理費削減

二班体制により左右の歩道敷用時短縮で工期短縮

機械費及び人件費の削減

自社保有機械の有効利用でコスト削減

本工事費の中で機械費の占める割合
 予定工事価格全体の約8.2%(金額:160万円) ※実行予算による
 現場に投入可能な自社保有機械(※原価償却費のみ計上)

- ① バックホウ・11トンブトラック、4トンブトラック、旋転ローラー
- ② タイヤローラー、タイヤショベル、ASEコンパッシャー、路面ヒータ、その他

これらの使用により、(機械費割合)8.2%から3.8%に削減可能

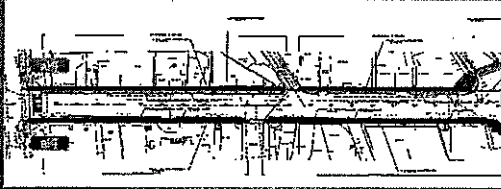
配置技術職員の給与を抑え現場管理費を削減

工事の管理を行う配置技術者は、現場管理費削減の観点から考慮し、比較的経験が長く、給与を一定の額に抑える効果が見込める者を配置させ、現場管理費を削減する。
 他社(同種工事)の施工実績が有る者を配置

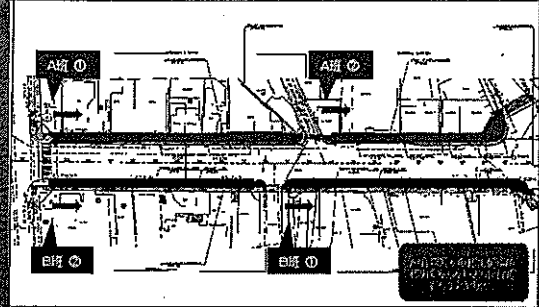
B社

工期を短縮し地元の負担を軽減する

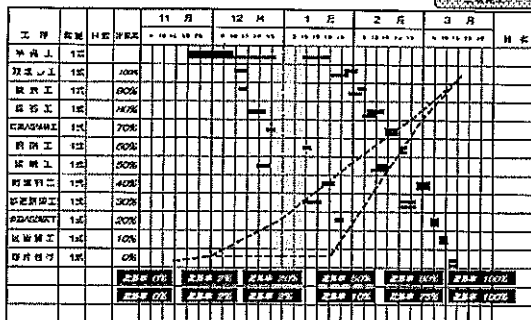
工事の施工体制を二班(A・B)確保し、左右の歩道部を同時施工することにより、工期の短縮で現場管理費を削減し、地元の負担も軽減する。



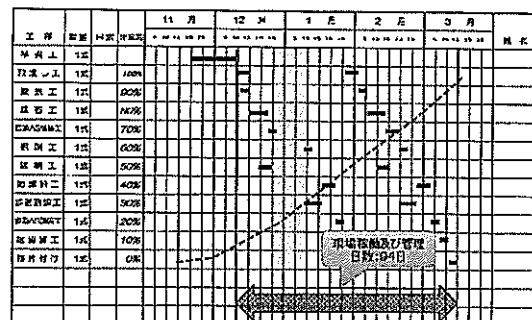
二班施工(A班、B班)の作業手順



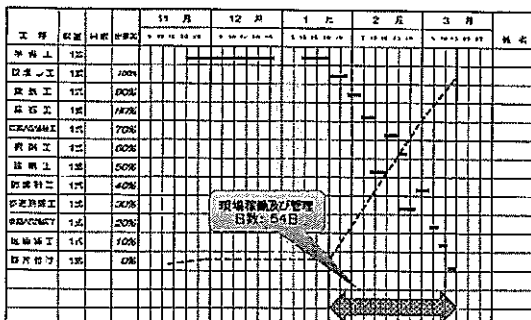
工事工程表による比較



一班での施工による稼働日数



二班での施工による稼働日数



4. 自社の施工方針による効果

機械費及び人件費の削減

工期の短縮で現場管理費を削減し、地元の負担も軽減する

冬期間は通常使用予定の無い自社保有機械を会社の減価償却費のみで使用することにより直接工事費を削減し、比較的若い技術者を確保することで、給与等の費用を抑え管理費を削減させます。

二班体制にて左右同時施工することで、実施工期間を40日間(45%)工期を短縮し、それに伴う現場管理費を削減することが可能となり、その結果地元にも迷惑をかける期間も大幅に減らすことが出来ます。

B社

5. 市民参加の皆様へ

自社(B社)はこの工事に入札参加する上で、自社としての考え方をより手厚く工事費を削減させ、それらの努力を入札金額に示すつもりです。

その品質や出来栄等に於ける管理は、発注者の要求する規格値をクリアするレベル程度に基準を抑え、その成果を今回の価格に反映させ、自社の職員及び契約作業員の雇用の場を確保すべくいたします。

一方で、環境整備の提供を受けられます周辺住民の皆様方にかかれましても、工事の入札から工事完成までの間、自分たちの地域環境への観点からも積極的に工事進行にご理解、ご協力を働き、其らの御意見を聞き下さることをお願い申し上げます。

歩道バリアフリー模擬工事

ご挨拶ありがとうございました。
B社

C社

会社概要

- 会社名 株式会社 C社
- 住所 札幌市〇〇区
- 設立 昭和37年5月11日
- 事業内容 土木建築工事
- スタッフ数 79名
- 支店 岩見沢支店

1

施工実績:土木工事



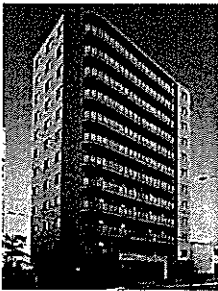
バリアフリー工事
平成12年度施工



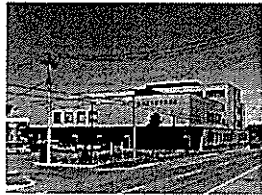
舗装工事
平成19年度施工

2

施工実績:建築工事



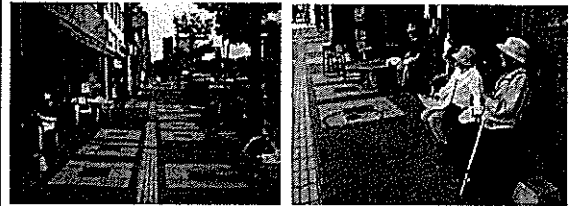
札幌市内のマンション



〇〇町立病院

3

当工事の施工に当たって、
配慮する内容について



工事名:歩道バリアフリー模範工事

4

C社の想い

憩いのできる場として、行って見たくなる空間
【段差が無く、水が溜まらない綺麗な歩道】

いつまでも同じ状態を維持できる品質の高いものをつくる
【路盤(砂利)及び舗装(アスファルト)の品質は発注者の基準以上】

市民の方に『C社に施工してもらい良かった』と言ってもらう
【環境対策・安全対策を市民にわかってもらう】

5

現場と地域のコミュニケーションは?

市民の満足向上



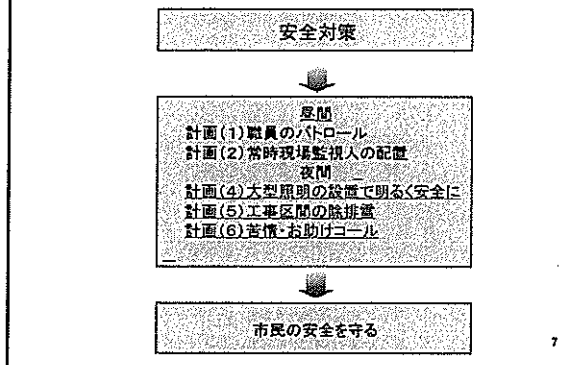
計画(1)意見交換会の実施
計画(2)現場広報誌の発行
計画(3)市民参加の週間工程会議



市民と一緒に工事を考える

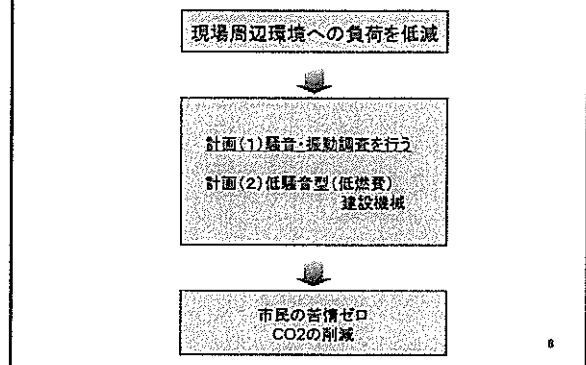
6

市民が安心できるためにどうする？



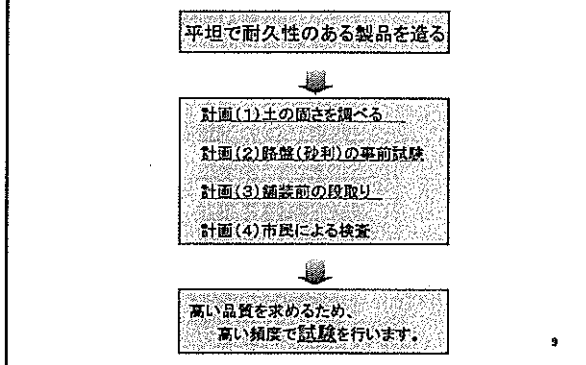
7

環境問題、現場でできることは何？



8

品質は作業過程で造り込む



9

提案のまとめ

- 当社は地域環境への配慮も品質と考え、
当工事の品質を向上させるため以下の処置を行います。
- ・通行者の安全・交通渋滞の発生を防ぐため
夜間施工(午後9時～午前6時)を行います。
 - ・騒音に配慮し、低騒音型機械を導入したうえ、
騒音調査を定期的に行い、
地域に配慮した施工を進めていきます。
 - ・通行者の安全のため、大型照明を配置します。
 - ・交通渋滞の緩和、地域環境を更によくするため、
積雪時には工事区間の除排雪を行います。

10

提案のまとめ

- ・段差が無く、水が溜まらない綺麗な歩道
それは、雪解け時期でも短靴で歩ける綺麗な歩道。
- ・品質は発注者の基準以上。
路盤(砂利)は96%以上
舗装(アスファルト)は99%以上
- ・品質を確保するため試験等で経費は多く発生してしまう。
- ・市民と一緒に考え、工事を進める
そして市民に満足してもらう。

ご清聴ありがとうございました。

11

D社

歩道バリアフリー工事についての技術提案

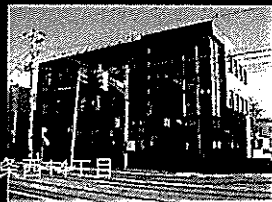
D建設株式会社

目次

- I. こんな会社です
- II. 公共工事に品質が大切なのはなぜ？
- III. 高い品質のために、私たちはこうします！
- IV. 実績と意気込みがあります！！

I. こんな会社です

会社名 D建設株式会社
所在地 札幌市中央区南10条西7丁目
創立 昭和29年2月
資本金 80,000,000円
社員数 68名
完工高 3,000,000,000円
事業内容 土木・建築一式工事の請負
国際標準規格 ISO9001・14000S取得

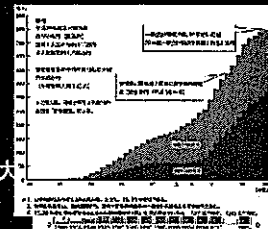


II. 公共工事に品質が大切なのはなぜ？

1. 私たちを取り巻く世の中の状況

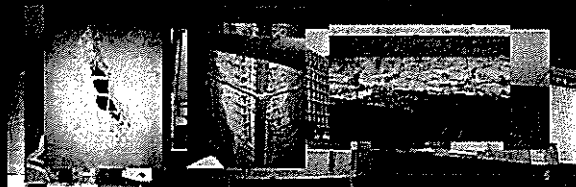
- (1) 少子高齢化の進展
- (2) 社会保障費の増加
- (3) 赤字国債の累積

→ 将来への不安が拡大



2. 公共工事を取り巻く現状

- (1) 耐用年数の経過
 - (2) バリアフリー対策、防災対策の遅れ
 - (3) 不適格業者の増加、ダンピングの横行
- 社会資本の信頼低下に伴う生活への不安



3. これからの公共工事は品質重視

- (1) 高い品質を確保
 - (2) 施設の長寿命化と維持管理費を低減
 - (3) 私たちだけでなく子や孫たちの負担を軽減
- 私たち市民のメリット

D社

Ⅲ. 高い品質のために私たちはこうします！

1. 課題

(1) 札幌市の気象条件

氷点下の気温、降雪、積雪

(2) 劣化の要因

アスファルト合材の温度低下、氷雪の混入

(3) 発生する劣化現象

ひび割れ、わだち掘れ、凹凸、剥離

2. 対策

(1) 高性能な材料の使用

(2) 製造時の品質管理

(3) 運搬時の保温

(4) 路面ヒーターによる加熱

(5) 厳しい品質管理

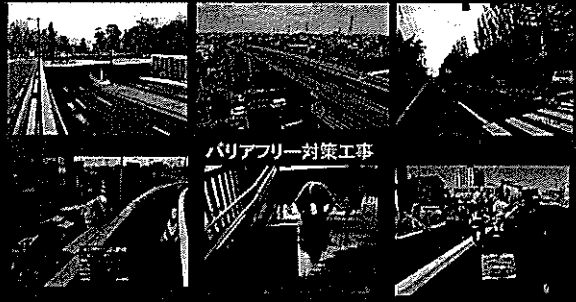
Ⅳ. 実績と意気込みがあります

1. 豊富な施工実績

環状通エルムトンネル

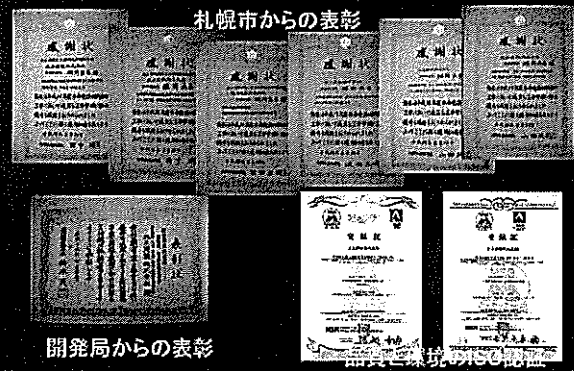
新発寒わらび跨線橋

羊ヶ丘通交差点



2. 誠実な姿勢と高い技術力

札幌市からの表彰

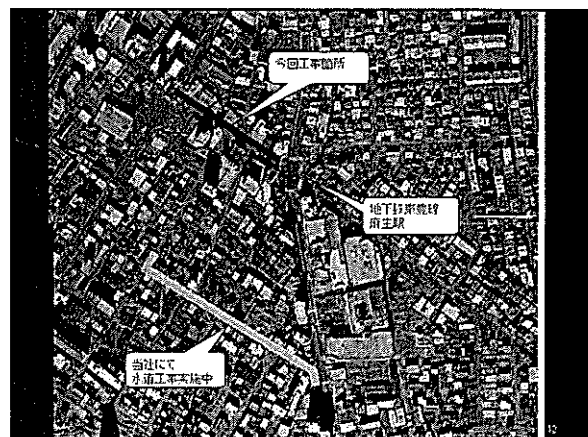


3. 深い地域精通度と強い受注意欲



現地調査

地域と密接な関わり





車椅子体験



工事担当者

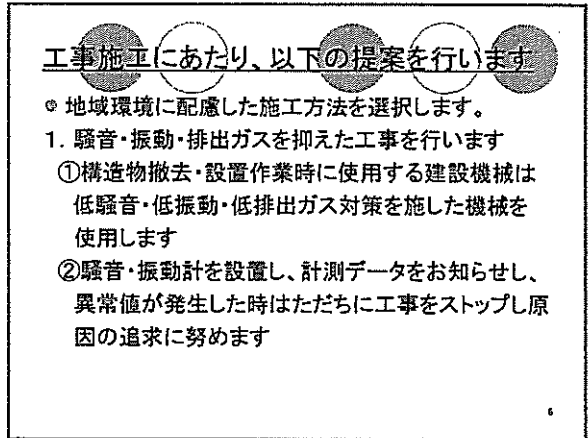
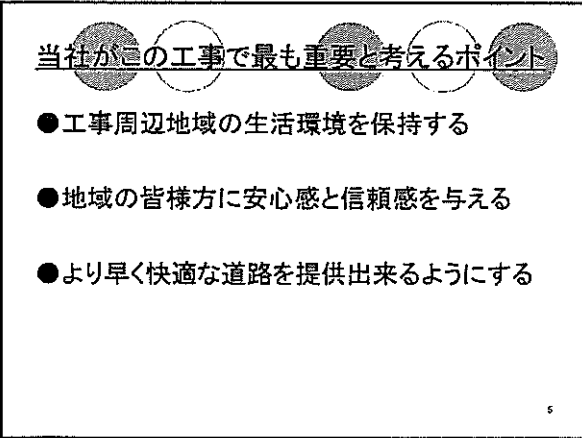
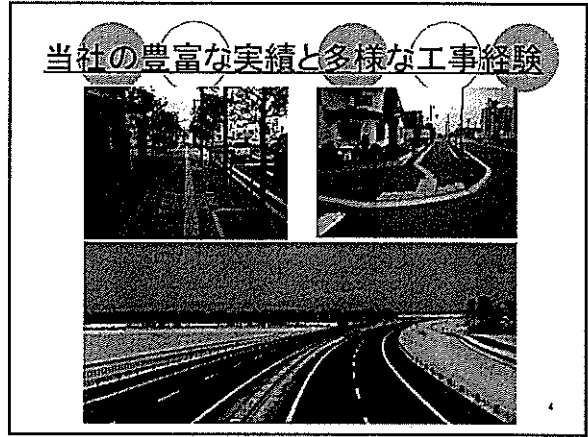
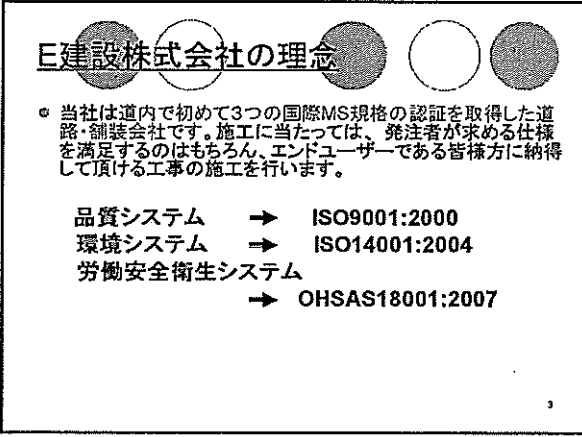
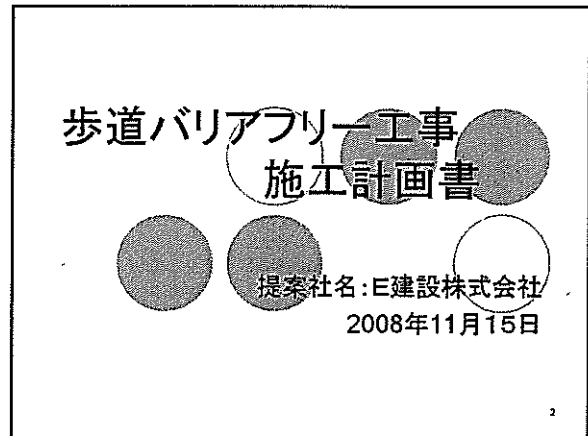
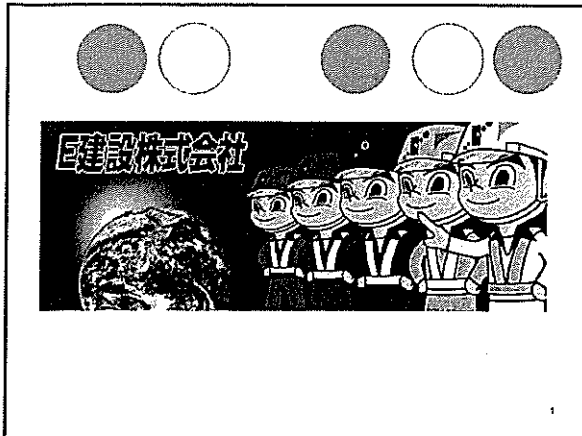
IV. おわりに

厳しい状況の下、これからの公共工事には、建設にかかる費用だけでなく、維持管理にかかる費用を加えた「トータルコスト」を縮減し、私たちの子や孫たちの負担を軽減することが大切です。

本工事は、豊富な実績と高い技術で確かな品質を約束する『D建設』にぜひご下命ください。

ご静聴ありがとうございました。

E社



E社

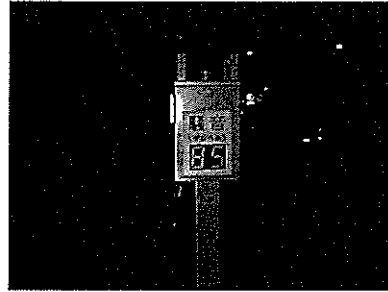
1-① 騒音・振動・排出ガス低減建設機械の使用

※国土交通省が定めた、建設機械が発生する騒音・振動・排出ガスの基準値をクリアした機械に貼付が許されているマークです



7

1-② 工事で発生する騒音計測値の表示 (※交通量の多い市街地での測定例)



8

2. 人と車の安全な通路を確保

①朝の通勤・通学時間帯は工事をストップします

②工事期間内は人と車の通路を確保し、交通誘導員を配置して、安全な誘導を行います

9

2-② 歩行者通路安全対策 (例: 道道〇〇線道路工事)



10

3. 工程の進捗と、毎日の施工内容をお知らせします

①日々の工事予定を掲示して、住民の皆様へ工事内容をお知らせします

②工程の短縮を図り、暮らしへの影響を減らします

11

3-② 工程の短縮

i) 各工種の人員を増員して、工事の完成を約1ヶ月間早めます(L側R側を2セットで同時に施工します)→工程表参照

ii) 年末年始を挟み、工事の休止日を設ける事が可能となり、皆様の正月気分を損ねない配慮をします

12

E社

歩道バリアフリー工事工程表

項目	11月	12月	1月	2月	3月
準備・跡片付	■	■	■	■	■
歩道(砂・碎石)		■	■	■	■
歩道舗装			■	■	■
車道境界縁石		■	■		
民地境界縁石		■	■		
ガードレール			■	■	

13

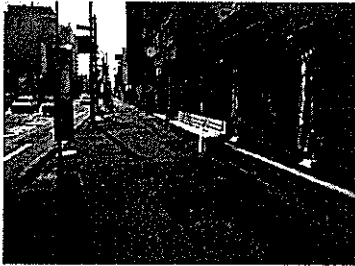
当社が受注できたら！！

- 工事期間中、工事区間内は除・排雪を行います
- 工事箇所周辺のゴミ拾い・清掃活動を実施します
- 作業所内、工事施工場所は常に整理整頓につとめます
- 年末・年始や休日には現場内パトロールを行い、工事区間内での不安全な状態を未然に取り除きます

14

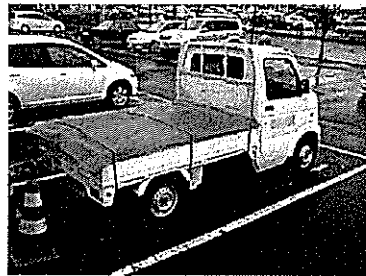
○ バス停ベンチを寄贈します

(例: 国道00号線工事実施)



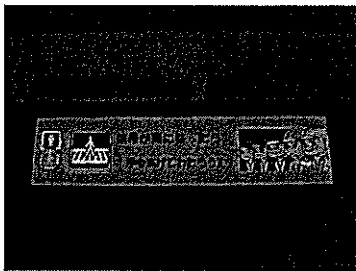
15

○ 融雪剤散布車を待機させ、スベリにくい安全な通路を確保します



16

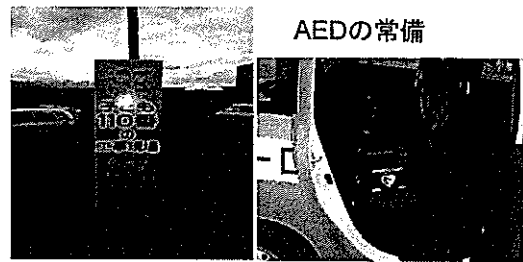
○ 完成した歩道には安全啓発シートを施工します (例: ××交安自歩道工事实施)



17

○ 子ども110番工事現場・AEDの配置など地域の安全に寄与します

(例: △△工事实施)



18

E社

その他の環境配慮事項

- 当社は廃食油をBDF(バイオディーゼル燃料)として再生するシステムを導入しており、建設機械の燃料として再利用し化石燃料の削減に努めています
- この工事で発生する縁石などのコンクリート類は100%リサイクルされ、碎石などに生まれ変わります
- 古いアスファルト塊は全て新しいアスファルト舗装材料として再生されます

19

E建設株式会社をよろしく
お願い申し上げます!

THE END

ご静聴ありがとうございました。

20

市民による施工業者評価

1. どの施工業者に工事を任せたいですか？A社・B社・C社・D社・E社のうちから一社をお選びください。

_____社

2. 以下の評価項目についてA社・B社・C社・D社・E社それぞれに5点満点で点数を付けてください。

評価項目\施工業者	A社	B社	C社	D社	E社
周辺環境の配慮					
過去の実績					
品質					
工期短縮					
プレゼンテーション力					

3. プレゼンテーションを聞いて、A社・B社・C社・D社・E社それぞれの長所・短所だと感じた点についてお答えください。

A社の長所

[]

A社の短所

[]

B社の長所

[]

B社の短所

[]

C社の長所

[

]

C社の短所

[

]

D社の長所

[

]

D社の短所

[

]

E社の長所

[

]

E社の短所

[

]

4. 全体を通して、特に気になった会社・プレゼンテーション内容などがあればお書きください。

ご協力ありがとうございました

市民による施工業者評価

1. どの施工業者に工事を任せたいですか？A社・B社・C社・D社・E社のうちから一社をお選びください。

_____社

2. 以下の評価項目についてA社・B社・C社・D社・E社それぞれに5点満点で点数を付けてください。

評価項目\施工業者	A社	B社	C社	D社	E社
コスト縮減（価格）					

3. 施工業者を選定する際に、以下の評価項目についてどのようにお考えかお答えください。また重要だと思う順に、1位～6位まで順位も付けてください。

（当てはまる箇所にチェック）

評価項目		順位
コスト縮減（価格）	重要ではない □ □ □ □ □ 重要 <div style="text-align: center; margin-top: 5px;"> □ □ □ □ □ </div>	
住民環境の配慮	重要ではない □ □ □ □ □ 重要 <div style="text-align: center; margin-top: 5px;"> □ □ □ □ □ </div>	
過去の実績	重要ではない □ □ □ □ □ 重要 <div style="text-align: center; margin-top: 5px;"> □ □ □ □ □ </div>	
品質	重要ではない □ □ □ □ □ 重要 <div style="text-align: center; margin-top: 5px;"> □ □ □ □ □ </div>	
工期短縮	重要ではない □ □ □ □ □ 重要 <div style="text-align: center; margin-top: 5px;"> □ □ □ □ □ </div>	
プレゼンテーション力	重要ではない □ □ □ □ □ 重要 <div style="text-align: center; margin-top: 5px;"> □ □ □ □ □ </div>	

4. 全体を通して、特に気になった会社・プレゼンテーション内容などがあればお書きください。

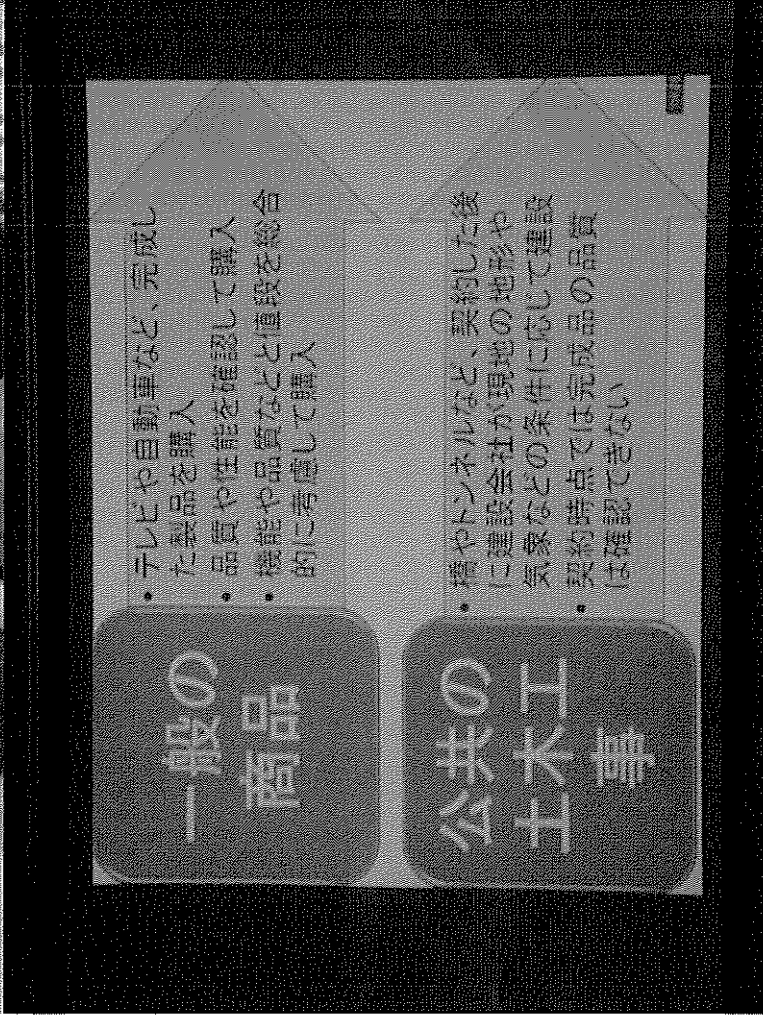
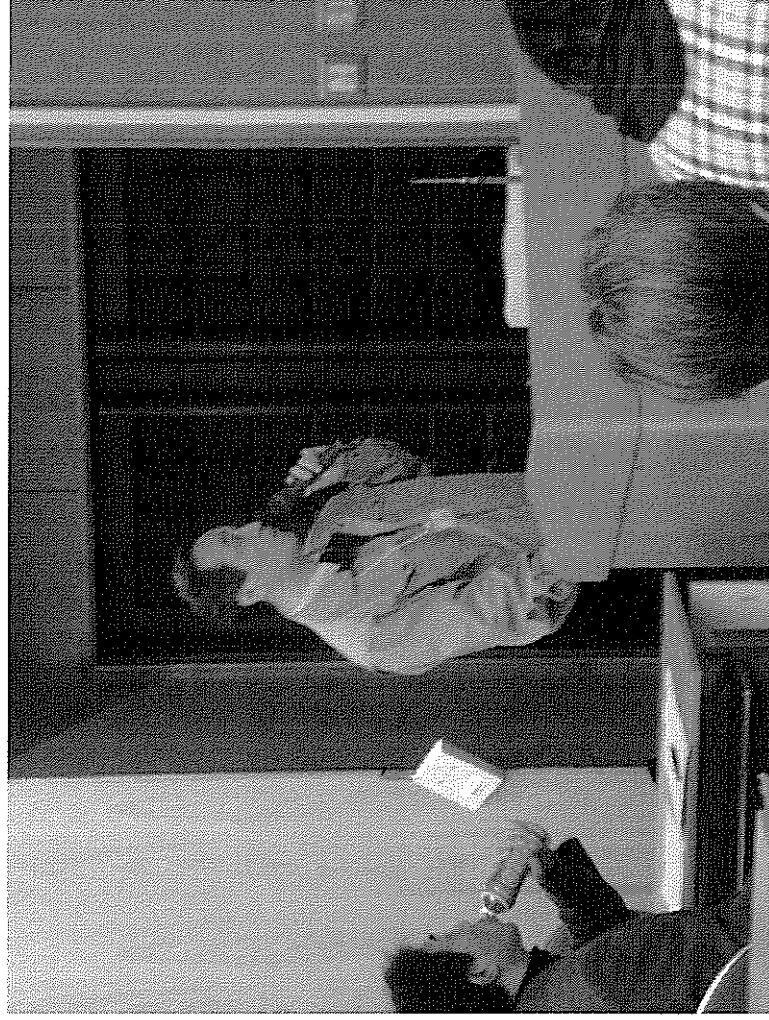
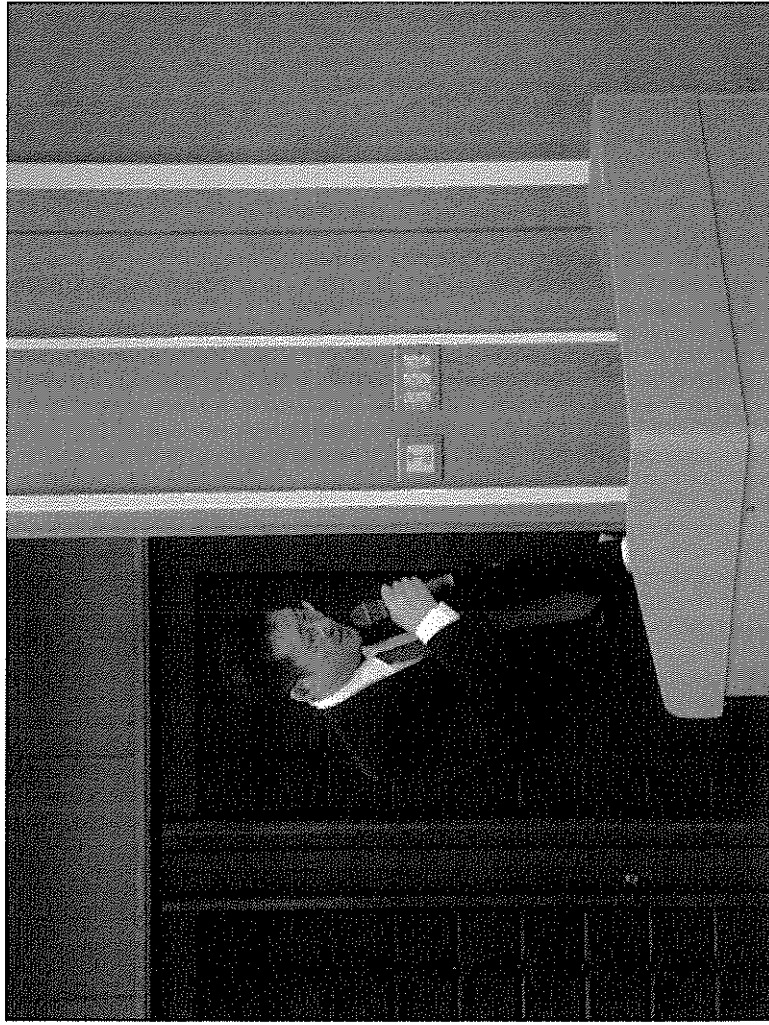
ご協力ありがとうございました



工事概要の説明

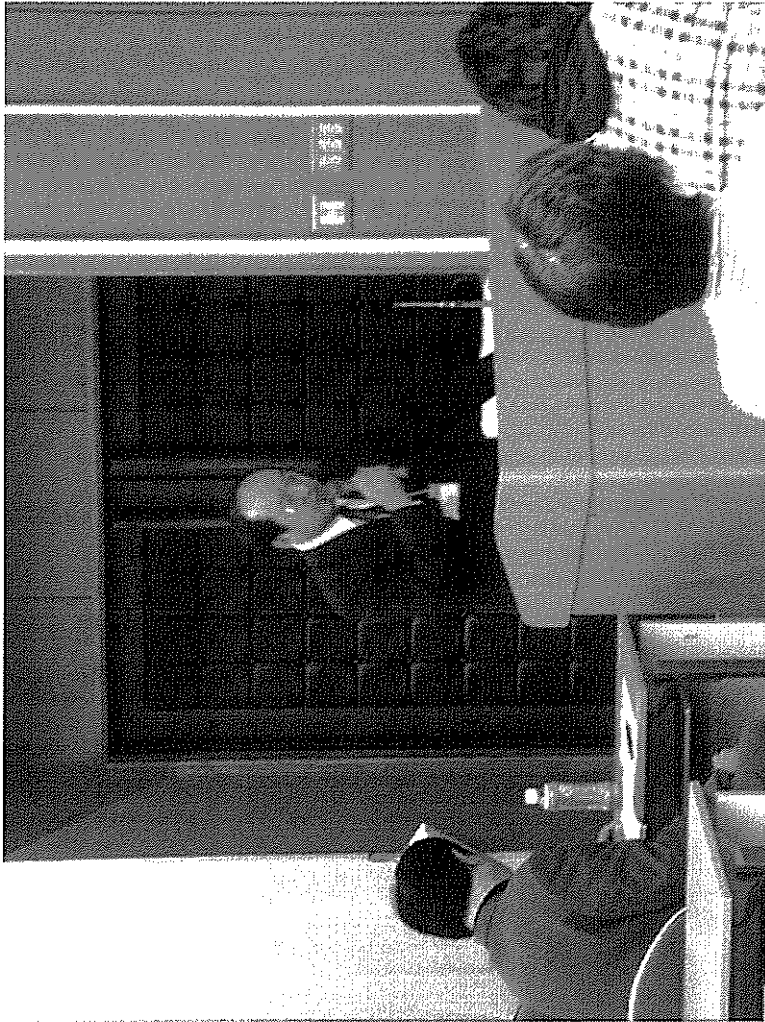
建設マネジメント研究委員会
地方公共調達特別小委員会





市民の皆様へのお断り

- 工事や公共の土木工事の現場は、安全確保のために、工事期間中は通行止めや工事車両の通行などがあります。
- 工事期間中は、ご迷惑、ご不便をおかけいたします。
- ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



2. 入札参加理由

- ① 自社は、本案件の資格要件を満たしていることによる参加。
- ② 本案件の内容は、特段難しい工法等を必要としない工事で、自社が過去に幾度となく手掛けてきた同種の建設工事であり、もつとも得意な分野である為。
- ③ 恒久的に仕事不足であり、現在の我が社の体制（正社員及び年間雇用作業員）を維持させて行く上で、ある一定量の工事受注が必要である為。

1. 自社(B)会社概要

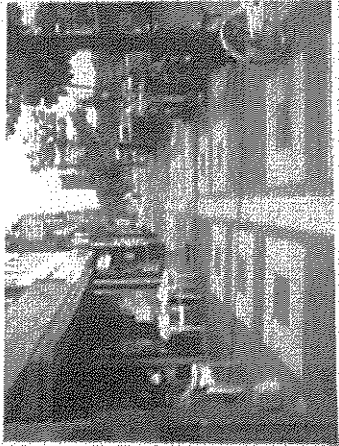
B 株式会社

- (1) 本社所在地
札幌市東区
- (2) 会社設立
昭和38年4月(建設業許可取得) 営業年数6年
- (3) 主な業種
土木工事・土石工・舗装工事・水道工事・新築工事
防犯業務(交差所)
- (4) 主な顧客
北海道建設局・北海道・札幌市・民間
- (5) 従業員数及び資格
従業員(職員)25名
技術職員(資格保有者) (施工管理技士 12名
一般建設工事管理技士 8名)

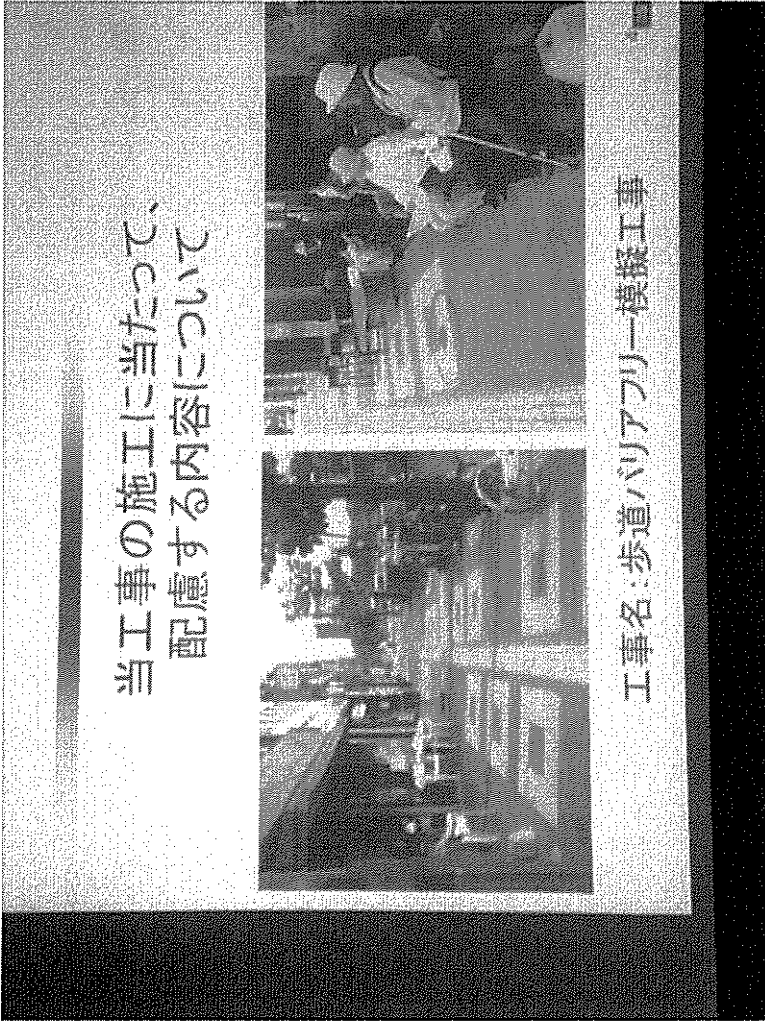
1. 地の利を生かした施工

- ・ 本社は施工現場の近くに立地
- ・ 従業員の通勤ルートで道路事情を熟知
- ・ 本社と作業所が一体となった管理体制
- ・ 問題発生時は本社の応援が可能
- ・ 地場産業として、地域に貢献

当工事の施工に当たって、
配慮する内容について



工事名：歩道バリアフリー模範工事



〇社の思い

近いのできる場として、行って見たくなる空間
【段差が無く、水が溜まらない綺麗な歩道】

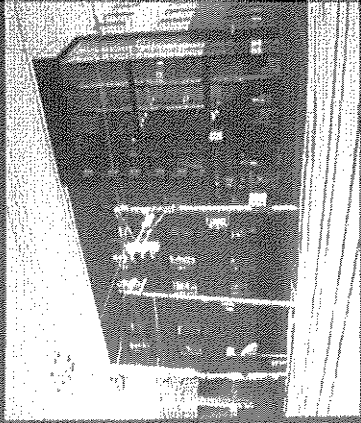
いつまでも同じ状態を維持できる品質の高いものをつくる
【路盤(砂利)及び舗装(アスファルト)の品質は発注者の基準以上】

市民の方に「〇社に施工してもらい良かった」と言ってもらおう
【環境対策・安全対策を市民にわかってもらう】



I. こんな会社です

会社名 D社
所在地 札幌市中央区
創立 昭和29年
資本金 80,000,000円
社員数 68名
完工高 3,000,000,000円
事業内容 土木・建築一式工事の請負
国際標準規格 ISO9001・14001取得



E建設株式会社の理念

当社は国内で初めて3つの国際MS規格の認証を取得した道路・舗装会社です。施工に当たっては、発注者が求める仕様を満足するのはもちろん、エンビユーザーである皆様方に納得して頂ける工事の施工を行います。

品質システム → ISO9001:2000
環境システム → ISO14001:2004
労働安全衛生システム → OHSAS18001:2007

目次

- I. こんな会社です
- II. 公共工事に品質が大切なのはなぜ？
- III. 高い品質のために、私たちはこうします！
- IV. 実績と意気込みがあります！！



電子入札

建設マネジメント研究委員会
地方公共調達特別小委員会

15/11

開札結果

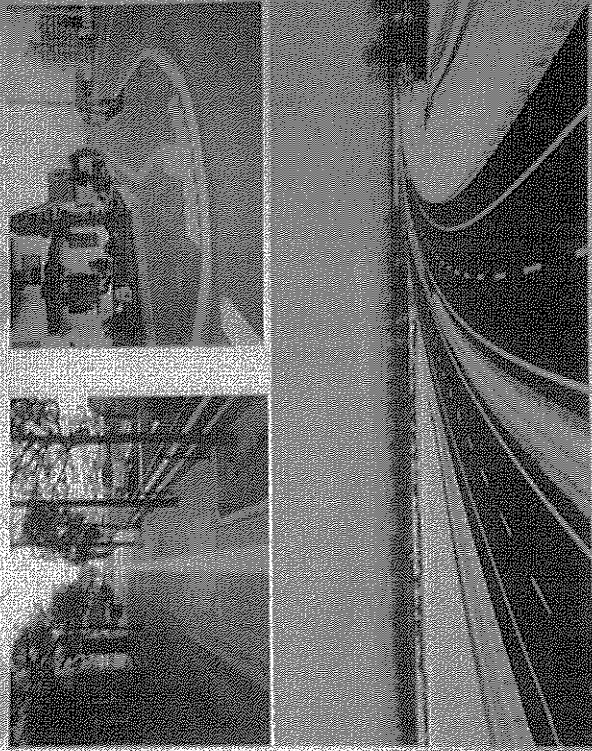
入札料 (有効日5日間)	19,000,000円
開札料 (有効日5日間)	15,000,000円

件名 多摩ハリアフリー調達工事
発注者 地方公共調達特別小委員会
入札日時 平成20年11月13日 10:00 ~ 平成20年11月15日 14:00

(単位円)

業者名	第1回		第2回		第3回		落札	
	金額	金額	金額	金額	金額	金額	金額	
A社	16,400,000							
B社	17,000,000							
C社	19,200,000							
D社	18,800,000							
E社	17,600,000							

当社の豊富な実績と多様な工事経験



開札いたします

(入札結果を見ることができます)

		B 共同口座					C					D					E					F					G									
		A社					B社					C社					D社					E社					F社					G社				
123	周辺環境の整備	2,8125	3,25	3,0625	3,9375	2,875	3	3,25	3,125	4,125	2,9375	4,375	3,6875	4,25	2,3125	3,575	2,9375	3,8125	4,1875	2,9375	3,8125	4,1875	2,9375	3,8125	4,1875	2,9375	3,8125	4,1875	2,9375	3,8125	4,1875	2,9375	3,8125	4,1875		
124	過去の実績	3,25	3,0625	3,9375	2,875	3	3,25	3,125	4,125	2,9375	4,375	3,6875	4,25	2,3125	3,575	2,9375	3,8125	4,1875	2,9375	3,8125	4,1875	2,9375	3,8125	4,1875	2,9375	3,8125	4,1875	2,9375	3,8125	4,1875	2,9375	3,8125	4,1875			
125	品質	3,0625	3,9375	2,875	3	3,25	3,125	4,125	2,9375	4,375	3,6875	4,25	2,3125	3,575	2,9375	3,8125	4,1875	2,9375	3,8125	4,1875	2,9375	3,8125	4,1875	2,9375	3,8125	4,1875	2,9375	3,8125	4,1875	2,9375	3,8125	4,1875				
126	工期短縮	3,9375	2,875	3	3,25	3,125	4,125	2,9375	4,375	3,6875	4,25	2,3125	3,575	2,9375	3,8125	4,1875	2,9375	3,8125	4,1875	2,9375	3,8125	4,1875	2,9375	3,8125	4,1875	2,9375	3,8125	4,1875	2,9375	3,8125	4,1875	2,9375	3,8125	4,1875		
127	コスト	2,875	3	3,25	3,125	4,125	2,9375	4,375	3,6875	4,25	2,3125	3,575	2,9375	3,8125	4,1875	2,9375	3,8125	4,1875	2,9375	3,8125	4,1875	2,9375	3,8125	4,1875	2,9375	3,8125	4,1875	2,9375	3,8125	4,1875	2,9375	3,8125	4,1875			
	計	15,9375	16,4375	18,5	15,9375	18,75																														
128																																				
129																																				
130																																				
131																																				
132																																				

